



大震災・大津波・台風・豪雨などに備えよう！

阪神淡路大震災から 25 年、東日本大震災から 19 年、
災害の怖さを忘れていませんか？

また、今年の台風 21 号の際には、片瀬中学校避難施設
におよそ 370 名が避難しました。

今年も、梅雨時の豪雨が九州や東北に大きな被害をもたらしました。

「50 年に一度の豪雨や数十年に一度の豪雨」といった天候が、其処かしこで
被害を発生させています。

災害は、特別なことや他の地域のことでありません。私たちの住む地域を災
害が襲うのは明日かもしれません。

「防災だより」では、片瀬山の防災についていろいろ発信してきましたが、今回から
今までに発信した事柄などで、住民の皆さんに覚えておいて欲しいことや備えておいて
もらいたいことを再度確認することにしました。

ご存じでしたか？

津波避難自動車の住宅地内路上駐車について

**「大津波警報などが発令された場合、片瀬山へ避難してくる自動車は、片瀬山住宅地内
の路上駐車に誘導します。」**

※藤沢市は自動車での

津波避難はしないと指導していますが、自動車で避難せざるを得ない人々もいます。

また、江ノ島・鎌倉への観光の自動車、国道を走る自動車が避難してくることも想定されます。
片瀬山防災会では、2015 年度に片瀬山自治会連絡会および片瀬市民センターの了承
と協力のもとに緊急避難場所・避難施設・広域避難施設となる、片瀬中学校に津波避難
自動車が集中しないように、住宅地内の路上駐車に誘導することにし、誘導看板を作成
しました。

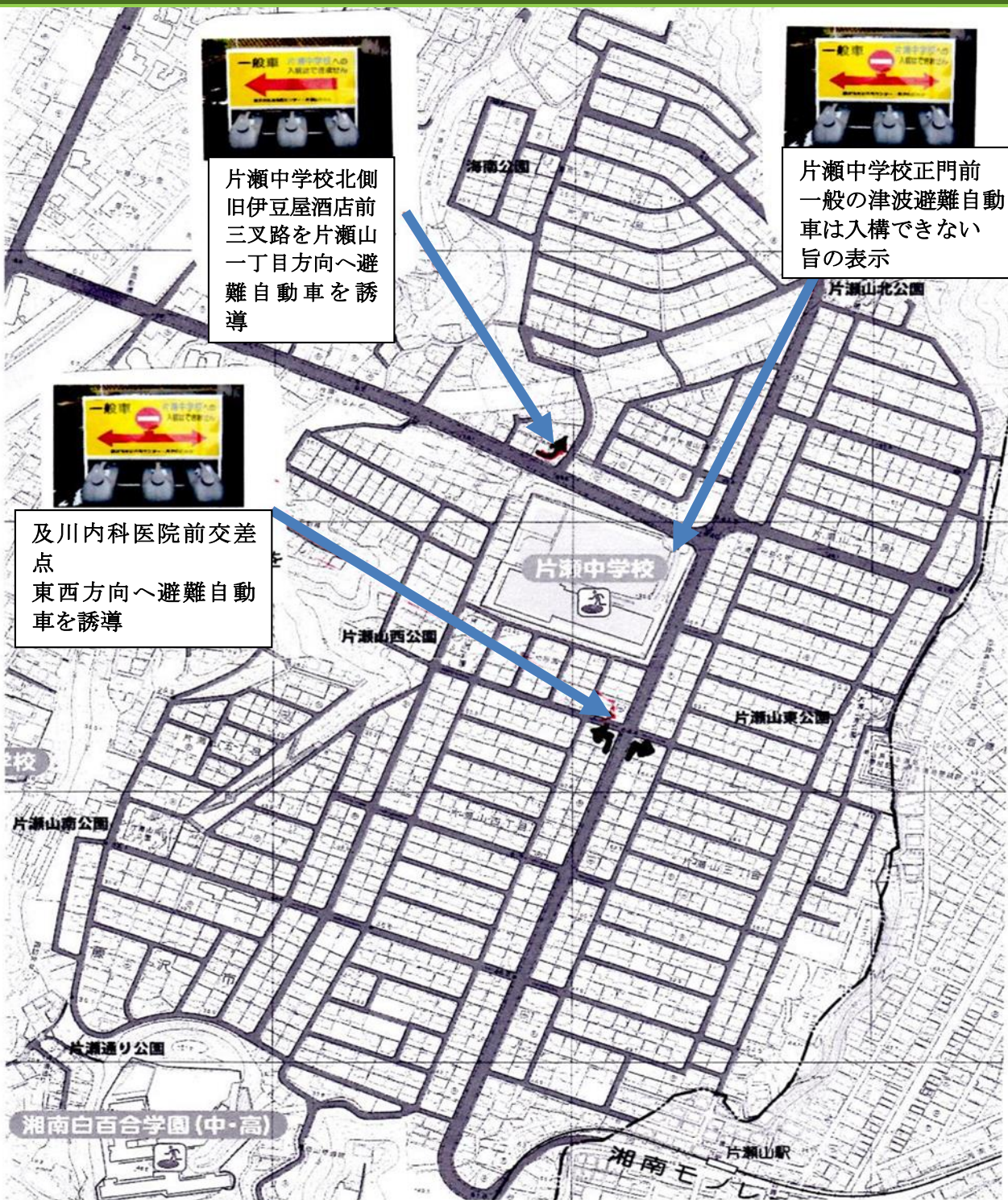
これは、津波避難自動車を素早く分散駐車させるとともに、片中の避難施設としての機
能を確保するためのものです。



2015 年 12 月 20 日片瀬山防災だより第 27 号でおよび臨時版で
発信。 2016 年片瀬地区自主防災協議会全体会で説明しました。

皆様および皆様のご自宅が震災で大きな被害を受けなかった時には、
津波避難自動車の住宅前路上駐車に、
ご理解とご協力をお願いいたします。
災害発生時、いっとき避難のことで
す、自治会とともに地域のみんなで助
け合いましょう。





片瀬中学校北側
旧伊豆屋酒店前
三叉路を片瀬山
一丁目方向へ避
難自動車を誘
導



片瀬中学校正門前
一般の津波避難自動
車は入構できない
旨の表示



及川内科医院前交差
点
東西方向へ避難自動
車を誘導

避難自動車への主なお願いです（詳細は、各自治会に駐車票をお渡します）

- ・バス通りおよび一・二丁目の大通りは駐車をご遠慮ください
旧伊豆屋酒店前 片中正門前 及川内科医院前 の3か所で車誘導をおこないます
- ・緊急車両の通行確保のため、片側駐車をお願いします
- ・避難路確保のため住宅門前、出入り口付近は駐車禁止です
- ・損壊など被災された住宅前は駐車をご遠慮ください
- ・駐車したら住民に避難の駐車であることを表示してください

**路上駐車票の記入
をお願いします**

「大津波警報が出た場合は徒歩で8分以内に到達できる津波避難場所へ」が市の方針ですが、高齢者や車いすを使用する人など、やむを得ず自動車での避難も考えられます。地域の共助にご理解とご協力をお願いします。



発行：片瀬山防災会
発行責任者：会長 朝日眞道
編集責任者：広報グループ
若月哲夫